

南湖公民館

テーマ

＜地域がつながる・明日へつ
なげる公民館＞

ちがさ貴族 波の精霊
えぼし麻呂 & ミーナ



南湖公民館 目 次

1	南湖公民館の概要	192
2	公民館運営審議会	
	(1) 公民館運営審議会委員名簿	
	(2) 会議・研修会などの経過	
3	公民館の利用状況	195
	(1) 施設の利用状況	
	(2) 月別利用人数	
	(3) 室別・曜日別利用状況	
4	主催事業	196
	(1) 家庭教育支援関連事業	
	ア 絵本とお話の時間	
	イ 楽しい子育て講座「わらべうたと絵本で遊ぼう」	
	ウ 保育フリースペース「ひだまり」	
	エ 家庭教育支援講座「手づくり紙芝居教室」	
	オ 家庭教育支援事業「ほしつ☆メソッド」	
	カ 家庭教育支援講座「親子で学ぶ救命講習会」	
	キ 乳幼児健康相談	
	ク 家庭教育支援講座「スマイリングママサロン」	
	(2) 子ども事業	202
	ア 子どもの広場	
	イ 子ども活動教室「Let's enjoy 親子 de デコもち」	
	ウ 夏休み子ども映画会	
	エ 自然探検隊「磯の生きもの観察」	
	オ 自然探検隊「高麗山ハイキング、湘南平散策」	
	カ ドキドキチャレンジ春「西浜海岸から藤沢市長久保公園まで歩こう！」	
	キ ドキドキチャレンジ秋「サンドクラフト大会」	
	ク 子ども活動教室「親子でつくる壁新聞」	
	(3) 地域交流事業	205
	ア 日本の年越し	
	イ 第31回地域交流会「すべての子どもは地域のたから」～個性豊かな今どきの子どもたちとどう向き合うか～	
	ウ 健康講座「いきいき長生き健康長寿～健康長寿のための簡単&お手軽メニューを作ろう」	
	エ 地域を学ぶ会	
	(4) 社会的要請課題をテーマとした事業	207
	ア 健康講座「スローストレッチ教室」	
	イ 健康講座「尿トラブル健康講座」	
	ウ 現代的・地域的課題講座「はじめてのヨーガ～ココロとカラダをつなぐ呼吸」	
	エ 現代的・地域的課題講座「アロマクラフト～アロマワックスバー作り～」	
	オ 普通救命講習会「応急処置、心肺蘇生法、AED操作方法」	
	カ 現代社会講座「はじめてのお灸～梅雨に向けて身体を調える～」	
	キ 現代社会講座「チャレンジいけばな“こどもの日”“お正月”」	
	ク 現代社会講座「～いのち・こころ・平和～の紙芝居実演講座」	
	ケ フレイルチェック	
	コ 「わたしの覚え書き」書き方講座	

(5) 学習成果の還元事業	211
ア なんごサウンドコースト「第29回なんごサウンドコースト」	
イ 南湖まなび広場「フェルトボールで作るマスコット」	
ウ 南湖まなび広場「ハワイ気分でフラ体験 Kane」	
エ 第34回南湖公民館まつり	
オ 主催事業発表「秋の壁新聞展示会」	
(6) 公民館ふれあい事業	215
ア シニア講座「なんご倶楽部」	
イ おもしろ雑学入門「台湾を楽しむ！はじめての台湾旅行会話」	
ウ おもしろ雑学入門「庭木イキイキ剪定教室」	
エ おもしろ雑学入門「秋の茶摘み体験」	
オ RAKURAKUクッキング「毎日たっぷりゴマ習慣 韓国風レシピ」	
カ RAKURAKUクッキング「筈矢流 おぼんざい料理教室」	
キ 文学講座「万葉集の魅力」	
ク 文学講座「『源氏物語』の桜をめぐる～桜と禁忌の恋を中心に～」	
ケ 歴史講座「江の島めぐり」	
コ 歴史講座「箱根さんぽ」	
サ 卓球開放	
5 出版活動	220
(1) 公民館情報紙	
(2) 利用者懇談会情報紙	
6 その他	
(1) 利用者説明会	
(2) 利用者懇談会	

平成30年度事業の総括

平成30年度の南湖公民館のテーマは「地域がつながる・明日へつなげる公民館」を掲げた。これは、公民館が学習の場として、また憩いの場として、地域の方々がつながるスペースでありたいという希望を込めたものである。

事業については、平成30年度についても、子どもからシニアまで幅広い年齢層に対して実施することができた。特に子ども事業の実施にあたっては、毎年、西浜学区青少年育成推進協議会の皆様をはじめ、西浜小学校、西浜中学校のPTA、地区の子ども会の方々のご協力をいただきながら行っている。また、講座の実施にあたっては、茅ヶ崎西浜高校の生徒さんにお手伝いをいただいたことも、平成30年度の特徴である。さらにコミュニティセンター湘南、ハマミーナまなびプラザをお借りして出張講座も実施した。

平成29年度より、西浜中学校と連携をしながら実施をしてきた「地域を学ぶ会」については、回を重ね、第8回まで継続して行うことが出来た。平成30年度は、烏帽子岩（姥島）の歴史や自然などについての学習会から始まり、実際に上陸をして自然観察会を行った。また、本市の指定重要文化財になっている「南湖麦打唄」の講習会や、「暁の祭典」浜降祭の学習会も行い、たくさんの中学生の参加があった。そして、最終の第8回目は、「地元学」として文教大学の学生さんと一緒に、地域の魅力を再確認するワークショップを開催した。公民館では、このような機会を通じて、広く地域の歴史や自然に興味を持っていただき、南湖という地域ひいては茅ヶ崎に愛着を持ってくださる方が増えていくことを願っている。

1 南湖公民館の概要

南湖公民館は、市内で4番目の公民館として昭和60年に開館。以来、「地域の公民館」として定着している。社会教育施設としての講座などの充実、新しい企画の事業、学習者とのふれあいの機会と場の提供につとめ、「誰もが気軽に利用できる公民館」をめざしている。

- 所在地 茅ヶ崎市南湖六丁目15番1号
- 開館日 昭和60年5月7日
- 敷地面積 1,581.05㎡
- 延床面積 759.47㎡
- 建設事業費 226,180,000円

2 公民館運営審議会

公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種事業の企画実施について調査・審議を行った。また、茅ヶ崎市公民館運営審議会委員連絡協議会においては、5館の委員相互の連絡協調を基本に、各種事業の情報交換を図った。

(1) 公民館運営審議会委員名簿

任期2年（平成29年4月1日～平成31年3月31日）

氏名	区分	備考
亀山 計次	南湖地区社会福祉協議会	会長
鈴木 葉子	西浜学区青少年育成推進協議会	副会長
三觜 健一	南湖地区自治会連合会	連絡協議会幹事
三橋 弘子	南湖公民館利用者懇談会	
鈴木 美佳	茅ヶ崎市立西浜小学校PTA	
牛久保 浩一	神奈川県立茅ヶ崎西浜高等学校	
名取 龍彦	茅ヶ崎市中学校長会(西浜中学校教頭)	

(2) 会議・研修会などの経過

- 平成30年5月22日（火） 平成30年度第1回茅ヶ崎市公民館運営審議会委員連絡協議会
○幹事等について
○平成30年度公民館運営審議会委員連絡協議会事業計画（案）について
○平成30年度社会教育課・各公民館事業計画について
○平成30年度公民館予算について
○その他
- 5月23日（水） 第1回南湖公民館運営審議会
○平成30年度事業計画について
○茅ヶ崎市立南湖公民館運営審議会に対する諮問について
○その他

- 6月28日(木) 茅ヶ崎市公民館運営審議会委員連絡協議会幹事会
○公民館運営審議会委員連絡協議会研修について
○その他
- 9月26日(水) 第2回南湖公民館運営審議会
○平成30年度主催事業の実施状況について
○平成29年度決算状況について
○神奈川県公民館連絡協議会研修会について
○その他
- 11月9日(金) 館長・公民館運営審議会委員等研修会
(山北町立生涯学習センター)
○講演:「水害と私たちの暮らし～自然環境と私たちの生活を守るためにできること～」
講師:山田 正 氏(中央大学理工学部教授)
○講演:「避難所におけるトイレの確保と管理」
講師:加藤 篤 氏(特定非営利活動法人日本トイレ研究所 代表理事)
- 12月7日(金) 審議会委員等研修
○講演:「社会教育の基礎について」
講師:青山 鉄兵 氏(文教大学人間科学部人間科学科 准教授)
- 12月13日(木) 第3回南湖公民館運営審議会
○平成30年度主催事業の実施状況について
○諮問事項について
○第60回神奈川県公民館大会について
○その他
- 12月21日(金) 茅ヶ崎市公民館運営審議会委員連絡協議会研修会
○「茅ヶ崎市内の5公民館を知る」
午前の部:鶴嶺公民館、南湖公民館の取組の説明と見学
午後の部:香川公民館、松林公民館の取組の説明と見学
- 平成31年 1月18日(金) 第60回神奈川県公民館大会
(平塚市中央公民館)
「公民館構想から70年を経た今、次の時代に求めていく公民館像とは～わたしの「できる」が、あなたの「できる」に。共に進もう、世代を超えて～」
○大会式典・表彰式
○講演:「公民館、そこは人が育つ拠点～社会教育施設としての公民館を改めて考える～」
講師:小池 茂子 氏(聖学院大学 人文学部児童学科 教授)
- 2月13日(水) 第4回南湖公民館運営審議会
○平成30年度主催事業の実施状況について
○諮問に対する答申について

- 第2回茅ヶ崎市公民館運営審議会委員連絡協議会について
- その他

- 3月 5日 (火) 第2回茅ヶ崎市公民館運営審議会委員連絡協議会
- 公民館運営審議会委員連絡協議会選出各委員の活動報告
 - 平成30年度研修会等の報告
 - 各公民館運営審議会からの平成30年度活動報告
 - その他

3 公民館の利用状況

ロビーなどの利用を除く、各室の利用統計

(1) 施設の利用状況

職員数	開館日数	部屋別利用 可能時間数 合計(A)	総利用 件数	総利用 時間数	団体利用			主催事業			合計 利用率
					利用 件数	利用 時間(B)	利用率 (B)/(A)	利用 件数	利用 時間(C)	利用率 (B)/(A)	
職員 3人 嘱託員 4人	306	22,032	2,951	10,986	2,683	9,174	41.6%	268	1,812	8.2%	49.9%

(2) 月別利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	2,313	2,130	2,471	2,097	2,031	2,234	3,237	4,677	2,454	1,987	2,575	5,799	34,005
月別 利用率	6.8%	6.3%	7.3%	6.2%	6.0%	6.6%	9.5%	13.8%	7.2%	5.8%	7.6%	17.1%	100.0%

(3) 室別・曜日別利用状況

		火		水		木		金		土		日		月		計		部屋別 利用可能 時間数	利用率
		件数	時間	件数	時間	件数	時間												
講義室	団体	125	450	192	417	153	427	145	422	107	302	138	503	22	74	882	2,595	3,672	84.3%
	主催	4	29	19	100	16	78	10	76	24	154	6	62	0	0	79	499		
和室 (保育室)	団体	61	217	81	286	83	148	14	52	49	230	51	275	4	10	343	1,218	3,672	44.2%
	主催	1	12	8	34	1	5	28	177	22	118	6	60	0	0	66	406		
学習室	団体	95	313	141	410	54	184	111	300	46	245	52	239	2	6	501	1,697	3,672	53.5%
	主催	1	12	2	10	9	70	5	38	9	78	8	55	1	5	35	268		
会議室	団体	87	318	88	441	57	182	70	410	89	367	68	315	1	8	460	2,041	3,672	60.7%
	主催	12	48	6	27	4	27	1	12	4	41	4	32	0	0	31	187		
和室	団体	52	170	69	210	107	230	93	277	43	137	22	95	6	18	392	1,137	3,672	35.7%
	主催	2	14	1	8	1	4	5	37	11	76	3	36	0	0	23	175		
実習室	団体	14	75	37	171	8	37	28	87	10	71	7	37	1	8	105	486	3,672	20.8%
	主催	4	26	2	16	6	50	9	74	9	69	4	42	0	0	34	277		
計	団体	434	1,543	608	1,935	462	1,208	461	1,548	344	1,352	338	1,464	36	124	2,683	9,174	22,032	49.9%
	主催	24	141	38	195	37	234	58	414	79	536	31	287	1	5	268	1,812		
	計	458	1,684	646	2,130	499	1,442	519	1,962	423	1,888	369	1,751	37	129	2,951	10,986		
曜日別利用 可能時間数		3,096		3,672		3,672		3,600		3,672		3,744		576		22,032			
利用率		54.4%		58.0%		39.3%		54.5%		51.4%		46.8%		22.4%		49.9%			
開館日数		43		51		51		50		51		52		8		306			

4 主催事業

(1) 家庭教育支援関連事業

ア 絵本とお話の時間

【目標・目的】 絵本を通し、子どもが想像力を広げ豊かな情緒を育み、家庭でも親子で絵本に親しむきっかけとなることを目指す。併せて、参加者親子たちと時間を共有することで人との関係を広げる機会を提供することを目的とする。

【成 果】 1年間で絵本73作品、紙芝居12作品、パネルシアター6作品、わらべうた・手遊び4個、手袋人形2作品、しりとりボックスなどを楽しんだ。一般的なお話会は未就学児が多いが、小学生の参加も安定してある。小さい子向けから少し大きい子向けのお話を、笑ったり、寝っころがったりしながら楽しんだ。お話会の最後には、リピーターの子が中心となって初めての子も座布団を片付けるなど、楽しそうに交流している。

日 時	内 容	協 力	参 加 者
4月14日(土) 11:00~11:30	テーマ「はるいっぱい」 絵本「さくら」「ルラルさんのにわ」など	湘南・絵本と おはなしの会	14人
5月12日(土) 11:00~11:30	テーマ「なかよし」 絵本「そらまめくんのベッド」「だっこべんとう」など		18人
6月 9日(土) 11:00~11:30	テーマ「雨こんこん」 絵本「おつかい」「かささしてあげるね」など		16人
7月14日(土) 11:00~11:30	テーマ「夏だ!!」 絵本「きよだいな きよだいな」「かにかにのすなだんご」 など		10人
9月 8日(土) 11:00~11:30	テーマ「まだまだ あつい!」 絵本「せんたくかあちゃん」「うみのなかがみえるよ」 など		13人
10月13日(土) 11:00~11:30	テーマ「やっど秋だね」 絵本「からすのパンやさん」「びっくりまつぼっくり」 など		10人
11月10日(土) 11:00~11:30	テーマ「おいしいもの いっぱい」 絵本「サンドイッチ サンドイッチ」「ねずみくんとホット トケーキ」など		13人
12月 8日(土) 11:00~11:30	テーマ「おくりもの」 絵本「まどから おくりもの」「おちばシャックシャッ ク」など		19人
1月12日(土) 11:00~11:30	テーマ「うれしいこと いっぱい」 絵本「しんせつなともだち」「まこちゃんのおたんじょ うび」など		12人
2月 9日(土) 11:00~11:30	テーマ「さむい 寒い」 絵本「もりのおふる」「ペンぎん ペンぎん ドボン ドボン」など		14人
3月 9日(土) 11:00~11:30	テーマ「はるがきた」 絵本「はなをくんくん」「ちょうちょう ひらひら」など		13人
合 計			152人

イ 楽しい子育て講座 「わらべうたと絵本で遊ぼう」

【目標・目的】 子どもの健やかな成長には、親と子がコミュニケーションを取っていくことが大切である。わらべうた・絵本について講座を前期・後期に分けて実施し、「子どもとふれあう親」の知識、教養の向上と、情報交換の一助となることを目的とする。

【成 果】 わらべうたや絵本はとてもよい親子でのコミュニケーションツールで、親子で過ごす時間に大切な役割を果たし、とても貴重な時間となった。また、回を重ねるたびにお母さん同士が仲良くなり、同じような悩みをもつ子育て中のお母さんたちの話し合いの場となったり、子育ての先輩に相談したりして、子育て支援講座として充実した内容であった。また、年齢差がかなりあったが、小さい子どもでも一緒に遊べるようなプログラムを組んだので、みんなで楽しく遊ぶことができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
4月 4日(水) 10:30~12:00	わらべうた「このここのこ」ほか 絵本「くつついた」ほか	青木 春江 氏 (湘南・絵本とおはなしの会 代表) 大谷 和子 氏 (元公立保育園園長)	親子16組 (33人)
5月 9日(水) 10:30~12:00	わらべうた「ととけっこう」ほか 絵本「まかせとけ」ほか		親子19組 (38人)
6月 6日(水) 10:30~12:00	わらべうた「もどろもどろ」ほか 絵本「かさ さしてあげるね」ほか		親子10組 (20人)
7月 4日(水) 10:30~12:00	わらべうた「おふねがぎっちらこ」ほか 絵本「かん かん かん」ほか		親子10組 (20人)
9月 5日(水) 10:30~12:00	わらべうた「もぐらどんの」ほか 絵本「ぞうくんのさんぽ」ほか		親子16組 (32人)
10月 3日(水) 10:30~12:00	わらべうた「なかなかはい」ほか 絵本「おつきさまこんばんは」ほか		親子14組 (28人)
10月10日(水) 10:30~12:00	わらべうた「ぎっちょぎっちょ」ほか 絵本「のりたいな」ほか		親子9組 (17人)
11月 7日(水) 10:30~12:00	わらべうた「にぎり ぱっちり」ほか 絵本「たまごのあかちゃん」ほか		親子12組 (25人)
12月 5日(土) 10:30~12:00	わらべうた「どんどんぼし」ほか 絵本「はしるのだいすき」ほか		親子10組 (21人)
1月 9日(水) 10:30~12:00	わらべうた「あめこんこん」ほか 絵本「ころ ころ ころ」ほか		大谷 和子 氏 (元公立保育園園長) 大山 智子 氏 (湘南・絵本 とおはなしの会)
2月 6日(水) 10:30~12:00	わらべうた「せっくんぼ」ほか 絵本「おっしくつまんじゅう」ほか	親子8組 (16人)	
3月 6日(水) 10:30~12:00	わらべうた「ずくぼんじょ」ほか 絵本「どうぶつのおかあさん」ほか	親子12組 (25人)	
合 計			延べ親子145組 (294人)

ウ 保育フリースペース「ひだまり」

【目標・目的】 子育て中の保護者の中には、心の揺れや子育てについての不安を持っている人が少なくない。そのような保護者や家族が、ゆったり、ほっとすることができるスペースを公民館が提供し、子育てについての悩みを軽くしてもらおうとともに、人の輪をつなげてもらうことを目的とした。

【成 果】 保育ボランティアグループの協力により、初めて来館した親子が保育室に入る時は、子ども同士と保護者同士がスムーズに関係が作れるよう、配慮することができた。親子の関わり方や子どもの様子など何か変わったことがあれば気軽に話しができる環境を作り、コミュニケーションの場を提供することができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
4月13日(金) 10:00～14:00	フリースペース(※1)	保育ボランティア たんぽぽ (代表 山根 恵子 氏)	親子4組 (9人)
4月27日(金) 10:00～14:00			親子3組 (7人)
5月11日(金) 10:00～14:00			親子4組 (8人)
5月25日(金) 10:00～14:00	一升餅でお祝いしましょう！ フリースペース		親子4組 (8人)
6月 8日(金) 10:00～14:00	フリースペース		親子3組 (6人)
6月22日(金) 10:00～14:00			親子5組 (10人)
7月13日(金) 10:00～14:00			親子7組 (15人)
7月27日(金) 10:00～14:00			親子8組 (17人)
8月10日(金) 10:00～14:00			親子6組 (15人)
8月24日(金) 10:00～14:00			親子3組 (6人)
9月14日(金) 10:00～14:00			親子3組 (6人)
9月28日(金) 10:00～14:00			親子2組 (5人)
10月12日(金) 10:00～14:00	親子2組 (5人)		
10月26日(金) 10:00～14:00	親子ふれあい(※2) フリースペース		親子8組 (17人)
11月 9日(金) 10:00～14:00	フリースペース		親子1組 (2人)
11月30日(金) 10:00～14:00		親子8組 (17人)	
12月14日(金) 10:00～14:00	クリスマス会 フリースペース	親子51組 (107人)	

1月11日(金) 10:00~14:00	フリースペース	保育ボランティア たんぽぽ (代表 山根 恵子 氏)	親子4組 (9人)
1月25日(金) 10:00~14:00			親子1組 (2人)
2月 8日(金) 10:00~14:00			親子2組 (5人)
2月22日(金) 10:00~14:00			親子 5組 (12人)
3月 8日(金) 10:00~14:00			親子0組 (0人)
3月22日(金) 10:00~14:00			親子 3組 (8人)
合 計			親子137組 (296人)

※1 フリースペース…親子の自由な語らいの場、自由な遊び場、情報交換の場

※2 親子ふれあい…手遊び、表現遊び、トランポリンや手作りバスなどで遊ぶ

エ 家庭教育支援講座「手づくり紙芝居教室」

【目標・目的】 日本人に不足しがちな自尊心を高めるには、自分を認めてもらう経験が必要である。手づくり紙芝居で自分の思いを表現し発表することによって、気持ちを発散させる事や自分の作品を認めてもらう機会を提供する。そして、他の子の発表を鑑賞することで『自分と他人との違い』を感じ、他人の考えを受け入れる事を目的とする。

【成 果】 参加者16人と参加者の家族の未就学児1人の紙芝居が17作品出来上がった。市内3校と市外1校の小学校の子ども達が集まり、学年を超えて和気あいあいと同じテーブルで脚本を考えた。発表練習の時には知らなかった子ども同士とは思えないほど、実演練習や鑑賞を和やかにしていた。子ども同士の交流の場も提供できた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
7月28日(土) 9:30~12:00	手づくり紙芝居の作り方のポイントを知り、実際にお話を考え脚本を書く。	宮崎 二美枝 氏 (紙芝居作家・子どもの文化 研究所所員・紙芝居文化推 進協議会会員・手づくり紙 芝居コンクール審査員)	15人
8月18日(土) 9:30~12:00	講師のアドバイスを受けながら、家で書き上げてきた紙芝居を仕上げる。 (最後に参加者と家族向けにミニ発表会を実施)		15人

オ 家庭教育支援事業「ほしつ☆メソッド」

【目標・目的】 児童虐待予防に向けて、親の役割や子育てに必要な「ほめる・しかる・つたえる」方法を知り、練習し、家庭内のコミュニケーションの改善を目指した。

【成 果】 講座が進むにつれ、参加者の表情も和らぎ、「お風呂に入るときに、声掛けの回数が減った」「子どもと話が通じるようになった」などの感想があり、子どもの問題行動が少なくなってきたのが分かった。とても充実した良い時間をつくることができた。

日 時	内 容	講師・共催	参 加 者	保 育
10月10日(水) 10:00~12:00	『思わず出る赤カード』と『前向き青カード』を使い、参加者が現在困っている状況や将来困ると想像している内容を中心に、子どもへの言葉かけや改善するための行動の練習。	講師:島村 和子 小山 しほ (家庭児童相談室相談員) 共催:市こども育成相談課 家庭児童相談室	2人	2人
10月24日(水) 10:00~12:00			2人	2人
11月 7日(水) 10:00~12:00			2人	2人
12月 5日(水) 10:00~12:00			2人	2人
12月19日(水) 10:00~12:00			1人	0人
合 計			9人	8人

カ 家庭教育支援講座「親子で学ぶ救命講習会」

【目標・目的】 次世代育成を主眼として親の役割や子育てに必要な講座を行っている。今回は、親子と一緒に「心肺蘇生法」「AEDの使用方法」を学び、大切な命を考えるきっかけとした。

【成 果】 「子供に命の大切さを学んでほしかった」「人命に関する講座だったから」と、熱心な親子が集まった。保護者の感想から「自分ができることをしたいと思った」「今後に役立てそうです」と保護者自身も学んだ事を実行してくれる様子。子ども達からは「いろんなことができてよかった」「心臓マッサージは、思ったよりつかれる」と、子どもなりに学ぶことができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
7月22日(日) 13:30~15:30	「心肺蘇生法実技演習」「AED実技演習」 「シナリオステーション」「クイズ(今日の確認)」	市消防署消防指導課	親子3組 (保護者3人 子ども4人)

キ 乳幼児健康相談

【目標・目的】 乳幼児を対象に、身体計測ほか保健師・栄養士が個別に相談に応じ、幼児の育児・栄養相談を行い、健康管理がスムーズにできることを目的に実施する。

【成 果】 同じ乳幼児をもつ母親の集いの場として利用されたほか、この場を通して新たに交流を広げる母親が多く、仲間づくりの拠点となった。

日 時	内 容	共 催	参 加 者
5月17日(木) 13:30~15:00	乳幼児の身体測定や育児相談、栄養士による栄養相談を実施した。	市保健所健康増進課	8人
7月19日(木) 13:30~15:00			4人
9月20日(木) 13:30~15:00			5人
11月15日(木) 13:30~15:00			10人
1月17日(木) 13:30~15:00			11人
3月 7日(木) 13:30~15:00			9人
合 計			延べ47人

ク 家庭教育支援講座「スマイリングママサロン」

【目標・目的】 妊娠・出産によるホルモンバランスの崩れや育児疲れ、栄養バランスの乱れなどにより、心のバランスが崩れ、子育てへの不安や焦り、孤独感からイライラしたり、身体の不調を感じたり、更には「産後うつ」にまで至る深刻なケースも少なくない。そのような母親が一人で悩まないように、産後体操を通じて、子育て中の親の不安や閉塞感の解消に努めた。

【成 果】 『運動しては話をし、運動しては話をする』を繰り返し、出産してからの自分の今の悩み・ストレスを話す機会を多く持たせ、母親同士を仲良くさせた。参加者は、運動不足と育児のストレス発散を上手に行っていた。最後には連絡先を交換するほど仲良くなり、今後の交流もできる状態になった。事業目的でもある「年齢の近いこどもを育てる仲間を持ち、情報交換をしたり、悩みを分かち合ったりすることで、『孤独な子育て』を回避する」手助けができた。

日 時	内 容	講師・共催	参 加 者
11月 2日(金) 10:30~12:00	産後の身体をケアしよう	講師:齋藤 尚美 氏 (健康運動指導士) 共催:ぽかぽか保育園	親子6組 12人
11月 9日(金) 10:30~12:00	産後の身体を引き締めよう		親子4組 8人
11月16日(金) 10:30~11:00	産後のエクササイズを続けよう		親子7組 14人
合 計			親子17組 34人

(2) 子ども事業

ア 子どもの広場

【目標・目的】 地域住民や児童関係ボランティアの協力を得ながら、工作やアウトドア、料理教室等を通じて、学区や学年を越えた子どもの仲間作りと交流の場を提供することを目的とする。

【成 果】 様々な体験を通して共に協力し合いながら楽しく学び、多くの知識や経験を得ることができた。また目標を成し遂げた時の達成感や充実感を味わい、新しい分野への興味・関心を引き出す一助となった。

日 時	内 容	協力・共催	参 加 者
4月28日(土) 8:30~15:00	アスレチックで遊ぼう！	南湖公民館職員	18人
6月16日(土) 9:30~13:00	じゃがいも掘ってカレーを作ろう！	石川 洋子 氏 祖一 由美子 氏	30人
7月24日(火) 8:45~15:00	夏休み特集①いすゞの車づくりを体験しよう！みて！さわって！たのしい！	南湖公民館職員	18人
7月27日(金) 10:00~11:00	夏休み特集②食品サンプル ～かき氷のメモクリップを作ろう！～	荒谷 明子 氏 (食品サンプル畑講師)	25人
8月17日(金) 8:30~16:00	夏休み特集③リポートレッキングに挑戦！	NPO法人きよかわ アウトドアスポーツクラブ	18人
10月20日(土) 13:30~15:30	ハロウィンのお菓子を作ろう！	石川 洋子 氏 祖一 由美子 氏	18人
11月17日(土) 10:00~13:00	ピザを作ろう！		18人
12月15日(土) 10:00~12:00	クリスマス飾りを作ろう！	共催：西浜地区青少年育 成推進協議会 協力：石川 洋子 氏 祖一 由美子 氏	48人
1月19日(土) 8:30~15:30	三菱みなとみらい技術館と横浜みなと 博物館へ行こう！	南湖公民館職員	15人
2月16日(土) 10:00~11:00	じゃがいもを植えよう！		20人
合 計			228人

イ 子ども活動教室「Let' enjoy 親子 de デコもち」

【目標・目的】 「デコもち」という新しい分野で物作りのおもしろさを知る。親子参加ということで親子のふれあいや参加者同士の交流を深め、楽しい時間を共有すること目的とする。

【成 果】 普段ではなかなか出来ない体験を通して、親子で協力し合いながら楽しく作ることができ、夏休みの良い思い出となった。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
8月 3日(金) 10:00~12:00	東北地方に伝わる郷土菓子を現代風にアレンジしたデコもちを親子で作る。	煤賀 葉子 氏 (デコもち教室hako' s 主宰)	親子10組 21人

ウ 夏休み子ども映画会

【目標・目的】 子どもたちにとって楽しい夏休みの思い出となるような映画を上映することで、感動の共有と地域交流となることを目的とする。

【成 果】 夏らしい季節に合った内容の映画を上映し、楽しく映画を鑑賞することができた。

日 時	内 容	協 力	参 加 者
8月 8日(水) 10:00~11:30	「きんだーてれび おはよう！コケッコーさん」「ミッキーマウス」「ちびまるこちゃんと学ぶ大切な3つのお話」	市立図書館	17人

エ 自然探検隊「磯の生きもの観察」

【目標・目的】 小学校高学年を主な対象に野外体験的な事業を展開し、心身発達の一助とする。自然に触れ、親しむことにより、自然に対する関心を高める。

【成 果】 荒天のため中止となった。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
8月24日(金) 8:45~15:00	自然豊かな江の島の岩場に生息している生きものを観察し、生きものの種類や生態について学ぶ。	NPOパパラギ “海と自然の教室”	申込20人

オ 自然探検隊「高麗山ハイキング、湘南平散策」

【目標・目的】 小学生を対象に野外体験的な事業を展開し、心身発達の一助とする。豊かな照葉樹林が残る高麗山を登り、自然に対する関心を高める。

【成 果】 大人でも息が上がる散策ルートであったが、参加した子どもたち全員が終始元気一杯で歩き、子どもたちの心身に好影響を与えることができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
11月3日(土) 9:00~15:00	高来神社から高麗山、浅間山を経て湘南平までのコースをハイキング。	南湖公民館職員	9人

カ ドキドキチャレンジ春「西浜海岸から藤沢市長久保公園まで歩こう！」

【目標・目的】 小学生が豊かな自然がある海岸ルートを歩き、湘南地域の魅力を体感する。

【成 果】 学年を越えた小学生間の交流を深めることができた。

日 時	内 容	委 託	参 加 者
5月19日(土) 8:15~16:00	南湖公民館から藤沢市長久保公園まで歩き、公園内を散策する。	西浜学区青少年育成 推進協議会	38人

キ ドキドキチャレンジ秋「サンドクラフト大会」

【目標・目的】 恵まれた自然を生かし、海水浴場での砂像制作による交流を通じて、小学生の郷土愛を育てることを目的とした。

【成 果】 荒天のため中止となった。

日 時	内 容	委 託	参 加 者
9月 1日(土) 9:00~14:00	西浜海岸で砂像づくり	西浜学区青少年育成 推進協議会	申込20人

ク 子ども活動教室「親子でつくる壁新聞」

【目標・目的】 親子で考え、壁新聞の紙面に共有の表現をすることで、相手の意見を聞き、自分の意見を伝える事を経験すると共に、自分の思いを不特定多数の人に伝えることの大切さや難しさを学ぶ。

【成 果】 18枚(内2枚は家庭仕上げ)の壁新聞が出来上がった。過去に「親子でつくる壁新聞」に参加し、ボランティアとしてサポーター登録をいただいた保護者の協力を得て、参加者同士でも「リピーターが多いので、他校のお友達と年1回(公民館まつりの発表を入れると年2回ほど)会えるのも、楽しみの一つです。」という感想もあり、交流しながら行うことができた。

日 時	内 容	講師・協力	参 加 者
7月25日(水) 10:00~11:30	新聞の豆知識や見出しの付け方・記事を書くためのインタビューの仕方・記事の書き方・写真などのレイアウトの仕方を学ぶ。	講師:武 勝美 氏 (全国新聞教育研究協議会 参事・全国小・中学校・ PTA新聞コンクール審査員)	親子10組 21人
8月22日(水) 10:00~12:00	自宅で制作した新聞を持ち寄り、仕上げ作業と講師が講評をした。	協力: 壁新聞サポーター5 人	親子13組 28人

(3) 地域交流事業

ア 日本の年越し

【目標・目的】 新春を迎えるにあたって実施してきた慣習や伝統文化が、近年では薄れてきている中、昔ながらの伝統文化の知識と経験が豊かな地域の方々から、若者や子どもたちに伝承していく場をつくり、世代間の交流を深め、地域間の交流や活性化の場となることを目的に実施する。

【成 果】 しめ縄づくりも含め、今ではあまり見られなくなった年末の伝統行事を、南湖餅つき唄とともに多くの方に披露できた。

日 時	内 容	主 催	参 加 者
12月 1日(土) 10:00~13:30	餅つきは、南湖餅つき唄にあわせて、もち米50kg(約500人分の餅)をふるまう。 しめ縄づくり(輪飾り)は200束、紙垂づくり(紅白)200組を用意し、200人が講義室でABCDの4班に分かれて、指導者、リーダーに教わりながら作成する。	日本の歳越し実行委員会 (南湖地区自治会連合会・南湖郷土芸能保存会・餅つき唄保存会他)	700人

イ 第31回地域交流会「すべての子どもは地域のたから」～個性豊かな今どきの子どもたちとどう向き合うか～

【目標・目的】 地域課題をテーマとした講演会等を、毎年西浜地区青少年育成推進協議会・西浜小学校PTA校外委員会・西浜中学校PTA校外委員会と共催で企画し、問題解決の一助とする。

【成 果】 様々な問題を抱える子どもたちを、サポートしていくにはどうしたらよいかを考える、良い機会となった。

日 時	内 容	講師・共催	参 加 者
6月23日(土) 14:00~16:00	最近起きた事件(新幹線内での殺傷事件など)の背景などもトピックス的に入れながら、最近の子どもの置かれている社会的背景、個々のケースについて、またそこから問題点を探り、身近なところではできることを提案する。	講師: ヴィヒャルト 千佳こ 氏 (臨床心理士) 共催: 西浜地区青少年育成推進協議会・西浜小学校PTA校外委員会・西浜中学校PTA校外委員会	45人

ウ 健康講座「いきいき長生き健康長寿～健康長寿のための簡単&お手軽メニューを作ろう」

【目標・目的】 茅ヶ崎市は、高齢化率が25%を超え、超高齢化社会を迎えているといわれている。高齢者の「健康」の問題に、食の部分からアプローチし、実際に調理しながら健康長寿について改めて考える。

【成果】 今回は、これまでの講義中心のスタイルから、実習も含めて行ったことで、参加者の感想はとても好評であった。講師の話し方や進め方も、経験が豊かであるため、とても分かりやすく進行できていた。昨今では、粗食やダイエットが流行っているが、主食、主菜、副菜をバランスよく毎食食べることの大切さを改めて学ぶことができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
10月19日(金) 10:00～13:30	健康長寿のための食事のポイントや、健康寿命などについての講習 (主食(ごはん)、主菜(鶏ささみの青のりピカタ)、副菜(キャベツとじゃこのレンジ蒸し)、副菜(きのこの豆乳みそ汁))	橋本 紀子 (市保健所健康増進課)	12人

エ 地域を学ぶ会

【目標・目的】 学習や体験を通して地域の魅力ある資源や歴史を学び、郷土愛を育む。

【成果】 身近にありながら詳しくは知られていない烏帽子岩周辺の自然について、また、南湖の自然、文化、産業、歴史等あらゆることにスポットを当てて学ぶことができ、地元の良いさを再認識し、交流を深めることができた。

共 催：西浜中学校

日 時	内 容	講師・協力	参 加 者
4月21日(土) 17:30～19:00	第3回「姥島(烏帽子岩)学習会」 姥島の自然についての講演、及び5月に実施する姥島自然観察会の内容説明	岸 一弘氏 (茅ヶ崎野外自然史博物館)	50人
5月12日(土) 8:20～11:55	第4回 姥島(烏帽子岩)自然観察会 渡船で姥島に上陸して、烏帽子岩周辺で自然観察会	鈴木 進氏 (神奈川地学会会長) 岸 一弘氏 (茅ヶ崎野外自然史博物館) 小峯 和朗氏 (自然観察会案内ボランティア)	61人
7月 5日(木) 8:50～ 9:40	第5回 姥島自然観察会報告会 5月実施の姥島自然観察会に参加した体験者による内容報告	名取 龍彦氏 (西浜中学校教頭) 岸 一弘氏 (市景観みどり課)	113人
9月15日(土) 12:50～14:50	第6回 南湖麦打唄講習会 地域に受け継がれてきた南湖麦打唄の実演体験	南湖郷土芸能保存会	28人

11月18日(日) 9:30~12:00	第7回 浜降祭 県指定無形民俗文化財である浜降祭について、歴史に関する講演会、鼎談形式のトークイベント、お神輿の解説と見学	講演:岡崎 孝夫 氏(茅ヶ崎市文化財保護審議会委員) 鼎談:松本 学 氏(寒川神社浜降祭御旅所神主 第10代鈴木孫七) 鈴木 信幸 氏(八雲神社責任総代 茅ヶ崎市浜降祭調整部会長) 名取 龍彦 氏(西浜中学校教頭) お神輿の解説と見学: 秋本 武久氏(八雲神社総代)	63人
2月 2日(土) 13:30~15:30	第8回 『地元学』に関するワークショップ 南湖の魅力や今昔の変化についてのグループワーク	山田 修嗣 氏 (文教大学国際学部教授) 柴田 春菜 氏 (Fruehling話し合いコーディネーター) 文教大学生	53人
合 計			368人

(4) 社会的要請課題をテーマとした事業

ア 健康講座 「スローストレッチ教室」

【目標・目的】 年齢を重ねることによって、硬くなる身体や落ちてきた筋力を自宅でセルフケアできるストレッチ方法を学ぶ。スポーツや趣味活動を通して、健康・生きがい・仲間づくりの支援の一助とする。

【成 果】 腰や膝などに不調を感じている方がほとんどで、運動が苦手だけれど体を動かして健康寿命を長く保ちたいというシニア世代が、日常生活の中で気になる部分を気軽にセルフケアできる方法を学ぶことができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
11月 6日(火) 13:30~15:00	・動的ストレッチと静的ストレッチの違いについて ・ヨガとストレッチの違いについて	岡村 美佳 氏 (茅ヶ崎総合型スポーツクラブ一般社団法人 YOU悠)	20人
11月13日(火) 13:30~15:00	・腹式と胸式の呼吸法を意識して、呼吸を整える ・座位にてウォーミングアップ(手足をほぐし、マッサージ)		21人
11月20日(火) 13:30~15:00	・立位に下半身のストレッチ ・ペアストレッチ(2・3人でのグループストレッチ)		20人
合 計			61人

イ 健康講座「尿トラブル健康講座」

【目標・目的】 「尿が近い」「夜間にトイレに起きる」など排尿の問題で悩んでいる人に、分かりやすく症状の違いや治療方法、日常生活での注意点など解説する。

【成果】 参加者のほとんどが高齢者だったが、事例や統計などを豊富なデータを用いた分かりやすい解説があり、中高年の抱える悩みに応えることができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
3月23日(土) 14:00~15:30	尿のトラブル、過活動膀胱、前立腺肥大から前立腺がん、手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」まで、違いと治療方法を学ぶ。	立川 隆光 氏 (茅ヶ崎徳洲会病院院長 泌尿器科)	25人

ウ 現代的・地域的課題講座「はじめてのヨーガ～ココロとカラダをつなぐ呼吸」

【目標・目的】 心と身体のバランスを取り戻し、柔軟性や筋力の向上、自然治癒力を身につけ、ヨーガを通し 人生をより豊かにする方法を学ぶことを目的に実施した。また、ヨーガを学び、自分の内面を客観的に観察しながら日々の暮らしの中では気がつかないことを発見し、日々の運動不足を解消をして、自己回復能力の向上や健康的な身体づくりを目指した。

【成果】 身体を動かすことにより、運動不足の解消や、呼吸を整えることで落ち着け、リラックスすることができ、充実した時間を過ごすことができた。また、ヨーガを通し客観的に自分を観察することで、個々に様々な身体の変化を感じることもできた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
5月8日(火) 10:00~11:30	ヨーガの呼吸法について ハタヨーガについて 実技	米澤 八重子 氏 (全米ヨガアライアンス公 認ヨガ講師・アナトミック 骨盤ヨガ・シヴァーナンダ ヨガ公認講師)	21人
5月15日(火) 10:00~11:30	呼吸法の実践		22人
6月5日(火) 10:00~11:30	太陽礼拝、実技		18人
合 計			延べ61人

エ 現代的・地域的課題講座「アロマクラフト～アロマワックスバー作り～」

【目標・目的】 アロマを用いて私たちを取り巻く環境・心の状態・性格などを自己分析し、現在の自分自身の状態を知り、ストレスの軽減、生活向上を図ることを目的とした。

【成果】 講義ではアロマの知識を得ることができ、実技では、普段なかなかできない体験から、物作りの楽しさを味わうことができた。良い香りの中で心も体も癒やされながら、有意義な時間を過ごすことができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
11月21日(水) 10:00~12:00	様々な植物の香りや植物油に触れながらのアロマの講義、ミツロウ100%のアロマワックスバーを作る実技	中田 真世 氏 (アロマセラピスト)	15人

オ 普通救命講習会「応急処置、心肺蘇生法、AED操作方法」

【目標・目的】 疾病や外傷により、意識障害、呼吸停止、心肺停止等の傷病者に対する心肺蘇生法の実技と、AED（自動体外式徐細動器）の取り扱いの習得、異物が口などに詰まった場合の除去法と大出血時の止血方法を学ぶ。

【成 果】 救急車、AEDが到着するまでに行う心肺蘇生法の流れを“傷病者の発見”からAEDを用いた“応急手当”まで、次に、異物除去法（腹部突き上げ法（ハイムリック法）、背部叩打法）止血法の説明及び実技指導が行われ、受講者は説明を理解し、実技も体得できた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
7月 8日(日) 9:00~12:00	心肺蘇生法、AEDの使用方法、止血法、異物除去法	市消防署消防指導課職員 応急手当普及協会	9人
2月 4日(日) 9:00~12:00			21人

カ 現代社会講座「はじめてのお灸～梅雨に向けて身体を調える～」

【目標・目的】 お灸に興味はあるけど1人ではできない、ツボの取り方がよくわからない、お灸の効能で身体を変えてみたいという人に学ぶ機会を提供する。

【成 果】 お灸に関する知識を深めると同時に、リラックスした雰囲気の中で参加者同士が交流を図り、自身の健康管理に役立てることができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
5月24日(木) 10:00~11:30	前半はお灸に関する講義を行い、後半は梅雨の時期における養生のツボに実際にお灸をする。	大石 知絵子 氏 (にじいろ鍼灸院 代表)	15人

キ 現代社会講座「チャレンジいけばな“こどもの日”“お正月”」

【目標・目的】 核家族化が進み、更に住居の変化から、子ども達が日常的に日本の伝統文化に触れる機会が減っている。日本の伝統文化である「生け花」を子どもから大人まで体験して、伝統文化と伝統行事に触れる機会を提供する。

【成 果】 紙芝居にて日本の伝統行事の言われなどを学んだ。ヨーロッパのフラワーアレンジメントを例にとり、日本と外国との文化の違いなども学ぶことが出来た。生け花の基本を教わり、全員が生けることが出来た。日本の伝統文化を学ぶことで、これからの国際社会で役に立つことと思う。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
4月30日(月) 10:00~11:30	“こどもの日”のいけばな ・紙芝居「なぜ？おふろにしょうぶをいれるの？」 ・“花しょうぶ”をメインにした生け花	松田 光美(こうび) 氏 (いけばな教授)	5人
12月 9日(日) 10:00~11:30	“お正月”のいけばな ・紙芝居「なぜ？かがみみちをかざるの？」 ・“松”をメインにした生け花		8人

ク 現代社会講座「～いのち・こころ・平和～の紙芝居実演講座」

【目標・目的】 「いのち」「こころ」「平和」を伝えるための紙芝居の選び方、演じ方、そして参加者の実演練習をする。また、東村山で実際に活動している「紙芝居サークル 原っぱ」の小・中・高校向けに「いのち」「こころ」「平和」をテーマに実演してきた紙芝居の内容や、子どもたちの反応、プログラムの作り方などを教えていただくことにより、読み聞かせボランティアの方々の知識を深め広げる。

【成 果】 紙芝居が初めて作られた昭和5年頃の紙芝居や街頭紙芝居、外国で作られた紙芝居や国策紙芝居（戦時中、日本で作成され、戦争を正当化し国民の心構えを啓発、戦意高揚を目的に、全国の自治会に配られて強制的に実演をされた。）も見る事ができた。読み聞かせボランティアの方々の知識が広がった。

日 時	内 容	講師・協力	参 加 者
6月15日(金) 10:00～12:00	紙芝居の歴史・演じ方	講師:加藤 武雄 氏 (紙芝居研究家・紙芝居実演者・子どもの文化研究所所員・紙芝居文化推進協議会会員・紙芝居文化の会会員) 協力:真野 朋子 氏 (紙芝居サークル原っぱ代表) 床井 薫 氏 (紙芝居サークル原っぱ)	6人
6月21日(木) 10:00～12:00	紙芝居の選び方		5人
6月29日(金) 10:00～12:00	参加者による紙芝居実演練習 「ないたあかおに」「ねこのおかあさん」「やさしいおともだち」「あおよかえてこい」「あかふんせんせい」「いのちをいただく」「花咲き山」「のぼら」		8人
合 計			19人

ケ フレイルチェック

【目標・目的】 高齢者の健康増進のため、東京大学で開発されたプログラムを活用し、楽しみながら高齢者自身のフレイル（虚弱化）の状況を自己チェックする。

【成 果】 フレイルサポーターの方にご協力いただきながら、フレイルの兆候に早めに気づき、進行を抑制するべく、日常生活における運動や栄養のポイントや、社会参加（人とのつながり）が何より大事であることを学んだ。その結果、参加者皆さんに「自分事」としてとらえる当事者意識を持っていただけた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
8月 2日(木) 14:00～16:00	高齢になって筋力や心身の活力が低下していないか、健康を自己チェックする方法を楽しみながら学ぶ。	市高齢福祉介護課 フレイルサポーター 7名 (ボランティア)	10人

コ 「わたしの覚え書き」書き方講座

【目標・目的】 自分の意思を示すことができなくなったとき、介護が必要となったとき、終末期医療が必要になったときに、自分らしい生き方を選択できるように、また、亡くなった後のことなど、身近な人に伝えておくべきことを書くために、市が作成した「わたしの覚え書き」の書き方を学ぶ。

【成果】 介護が必要になったときや、終末期医療が必要になったとき、どのようなことを望むのか、自分の思いを整理し、周囲に自分の思いを適切に伝える方法を学ぶ機会を提供することができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
11月 7日(水) 13:30～16:00	行政書士、保健師または介護支援専門員が「わたしの覚え書き」の記入方法や用語の意味などを分かりやすく説明する。	安田 勝 氏 (やすだ法務事務所行政書士)	17人

(5) 学習成果の還元事業

ア なんごサウンドコースト「第29回なんごサウンドコースト」

【目標・目的】 公民館で活動している音楽サークルや市内のアマチュア音楽家による学習成果の発表の場となることを目的として実施した。また、地域の人達が親しめる音楽祭を催すことにより、地域住民と、出演者及び公民館利用サークルとの交流を図った。

【成果】 多くの方にご来場いただき、学習成果の発表、地域住民及び出演団体の交流の場となった。

日 時	出演・来場者	出 演 者
10月27日(土) 10:00～17:00	出演者 11団体 来場者 170人	<ul style="list-style-type: none"> ・ルアナ・メレ(ウクレレ) ・コミソン シンガーズ(ギター) ・じゃんか(フォーク) ・しおさいハーモニー茅ヶ崎(ハーモニカ) ・藤原輝夫(カンツォーネ) ・ザ・シューケンズ(フォークソング) ・マハロ(ハワイアン) ・ひびき(大正琴) ・ウクレレウエマツ(ウクレレ) ・アンサンプル・ピノッコリーナ(クラシック&軽音楽) ・G・ハワイアンズ(ハワイアン)
10月28日(日) 11:00～15:00	出演者 7団体 来場者 150人	<ul style="list-style-type: none"> ・小橋田ひろみ(クラシックギター) ・Hau'oli (ハワイアン) ・リエリラ(ポップス) ・アロハ・レイナニ(ハワイアン) ・笛なかま えぼし (オカリナ・尺八) ・歌の花咲翁 西信光 (ポップス) ・スウィングアロハ(ハワイアン)

イ 南湖まなび広場「フェルトボールで作るマスコット」

【目標・目的】 普段各地で活躍されている南湖在住の作家を講師に迎え、日頃の成果を地域に還元していただくことと、参加者が、工作することの楽しさを味わいながら、学年や地域の違いを越えて、お互いに交流を図ることを目的とした。

【成 果】 各自工夫を凝らしながら、積極的に工程を進め、フェルトボールの造形ができた。お互いの作品を鑑賞し合い、それぞれの良さを感じ、交流を図ることができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
9月22日(土) 10:00~12:00	石けん水を用いて羊毛を丸め、マスコットを作る。	青木 まめ 氏 (フェルト作家)	10人

ウ 南湖まなび広場「ハワイ気分でフラ体験 k a n e」

【目標・目的】 地域で活躍している方たちを講師に、日頃の成果を地域へ還元することで、ボランティアができる人づくり、そして出会いと仲間づくりの場を提供することを目的とした。

【成 果】 ヨーロッパからの移民により、フラが禁止されていた時代があったなど、ハワイ諸島の地形、風土、歴史などを学んだ。ハワイを理解した所で、ベーシックなステップから、手の振りを付けフラを体験し、家族向けミニ発表会を行うことができた。(今回は、茅ヶ崎市内で活躍している“フラ・ハラウ・オ・レイラニ”に、南湖にお住いの講師を派遣していただいた。)

日 時	内 容	講 師	参 加 者
7月21日(土) 13:30~15:00	<ul style="list-style-type: none"> ・ハワイ諸島の地形、風土、歴史を学ぶ ・ベーシックなステップから、手の振りを付けフラ体験 ・家族向けミニ発表会 	角川 聖範 氏 (フラ・ハラウ・オ・レイラニのKane講師)	6人

エ 第34回南湖公民館まつり

【目標・目的】 公民館で活動しているサークルの一年間の学習成果を発表する場として実施した。また、地域の人達と親しみ、交流の場となることを目的とした。また、公募市民による実行委員会形式で企画・運営した。

【成 果】 参加サークルの学習成果を発表する場となった。また、発表を参加型にすることにより、地域の方々との交流も図ることができた。

来場者数：約3,500人

月 日	時 間	内 容	場 所
3月 2日(土)	10:00~10:15	開会式、南湖麦打ち唄	講義室
発 表			
3月 2日(土)	10:15~10:55 10:55~11:25 11:35~12:20 12:30~13:10 13:10~13:55 13:55~14:05 14:10~14:55 14:55~15:25	混声合唱団ラマーレ(合唱) 手話サークルほほえみ(手話によるあいさつや歌) 西浜中学校吹奏楽部(実行委員会企画) ベル・ドーナツ(ミュージックベルアンサンブル) さわやか体操会(リズム体操とフォークダンス) Kids Reggae Fresh Juice(キッズレゲエダンス) フイケ アオ アロハ フラサークル ハウオリ(フラ) しおさいハーモニー茅ヶ崎(ハーモニカ)	講義室

	15:25～16:10 16:15～17:00	ウクレレ ウエマツ (ウクレレ) ハレアカラ(ハワイアン音楽とフラ)	講義室
3月 3日(日)	10:00～10:20 10:20～10:40 10:40～11:25 11:25～11:55 12:00～12:30 12:30～13:35 13:35～14:20 14:20～15:00 15:00～16:00 16:00～	NANGO バレー・アーツ(バレエ) 茅ヶ崎ロープスキッピングクラブ(ダブルダッチ・短縄) ムーンエンジェル(カントリーダンス) タイニーチェア(リコーダーアンサンブル) 南湖祭囃子・南湖甚句(実行委員企画) ナオピオ茅ヶ崎クラス(フラ) フラサークル ラナキラ(フラ) 茅ヶ崎・宮澤賢治の会(朗読) アクアマリンスペシャルコンサート(実行委員会企画) 閉会式	
3月 3日(日)	10:00～16:00	南碁会(囲碁大会)	和室
展 示			
3月 2日(土) ～3日(日)	2日(土) 10:00～17:00 3日(日) 10:00～16:00	南湖短歌会(短歌) 茅ヶ崎写友会(写真) アート Rie(絵画) 南湖書道会(書道) パッチワーク(キルト) 特定非営利法人ゆい(砂草の保全に関する活動紹介)	学習室
		西浜小学校3年生作品(実行委員会企画)	会議室
		南湖公民館主催事業紹介(夏休み親子でつくる壁新聞)	2階廊下
		茅ヶ崎市食生活改善推進団体(食生活改善に関するパネル)	1階ロビー
模 擬 店			
3月 2日(土)	10:00～14:30	なかまの家(手作り作品・乾麺・パンチボール) 上町婦人会(おしるこ) 藤沢友の会(クッキー・製菓材) 西浜学区青少年育成推進協議会(駄菓子等) 中町婦人会(おにぎり) 下町長栄会(花) 実行委員会(南湖汁・フランクフルト)	広場
3月 3日(日)		なかまの家(手作り作品・乾麺・パンチボール) 上町婦人会(おしるこ) 南湖地区社会福祉協議会(干物・南三陸物産) 西浜学区青少年育成推進協議会(駄菓子等) ポップランド(キャンディレイ・ヨーヨー) 九ツ九サークル(コーヒー・クッキー)※雨天のため出店無 実行委員会(南湖汁・フランクフルト)	
子 ども パ ー ク			
3月 2日(土)	10:30～11:30 11:40～13:20 13:30～14:00	ゲーム大会!(実行委員会企画) おたのしみ&わくわく工作(西浜中学校美術部) ハーモニカと歌(しおさいハーモニー茅ヶ崎)	保育室

	14:10～15:10	バルーンアート(西浜学区青少年育成推進協議会)	
3月 3日(日)	10:30～12:00 12:10～12:30 12:40～13:40 14:00～15:30	手作りマジック(湘南マジシャンズクラブ) フリースペース 子ども科学教室(草野 康弘 氏・草野 景子 氏) 主催事業発表会(親子でつくる壁新聞、手づくり紙芝居教室)	保育室
そ の 他			
3月 2日(土) ～3日(日)	2日(土) 10:00～17:00 3日(日) 10:00～16:00	ブックリサイクル(実行委員会企画)	エントランス
体験コーナー			
3月 2日(土)	10:30～12:00	[サークル体験] リボンレイストラップ作り (フイケ アオ アロハ フラサークル ハウオリ)	ロビー
3月 2日(土) ～3日(日)	2日(土) 10:00～17:00 3日(日) 10:00～16:00	[サークル体験] カレンダー・名刺作成 パソコン・タブレットの相談 (ひいらぎ・ミモザ)	
3月 3日(日)	13:00～15:00	[サークル体験] こども習字教室(南湖書道会)	

オ 主催事業発表「秋の壁新聞展示会」

【目標・目的】 「夏休み親子でつくる壁新聞」では、親子で考え、紙面に共有の表現をすることで、相手の意見を聞き、自分の意見を伝える事を経験すると共に、自分の思いを不特定多数の人に伝えることの大切さや難しさを学ぶ。夏休みの制作物として学校へ提出後、さらに、自分の思いを不特定多数の人に伝えるために、秋の壁新聞展示会にて展示を行う。

【成 果】 公民館の利用者がとても感心して読んでいた。この事業の目的とした「壁新聞により自分の思いを不特定多数の人に伝えることの大切さや難しさを学ぶこと」は達成されたと思う。延べ31人の方から、温かい応援メッセージをいただいた。

日 時	内 容	参 加 者
10月 6日(土)～11月16日(金)	踊り場・2階廊下に掲示	18人

(6) 公民館ふれあい事業

ア シニア講座 なんご倶楽部

【目標・目的】 豊かな長寿社会に向けたまちづくり基本方針に基づき、地域の高齢者の方が現役を引退後も生きがいを持ち、健康で積極的に社会参加が続けられるようにスポーツや趣味活動を通して、健康・生きがい・仲間づくりを支援することを目的とする。

【成 果】 シニア世代がさらに充実した心豊かな生活を送れるよう、気軽に参加できるような体験講座を実施し、交流の場・趣味の仲間づくりの場を提供することができた。また、高齢者における情報リテラシーの課題に対し、積極的に情報収集できるようインターネットを使いこなす方法を学び、また同時に自身を守る知識も深める機会を提供できた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
8月 3日(金) 13:00～15:00	ハワイ気分でウクレレ体験 ・ハワイアンバンプのコード練習 ・「カイマナヒラ」(コードD7・G7・C・C7・F)を歌いながら運指練習 ・「浜辺の歌」(コードG・C6・A7・D7・G6)を歌いながら反復練習	米山 英美 氏 (ウクレレ奏者)	18人
10月 5日(金) 9:00～16:30	サントリー武蔵野ビール工場見学&JRA競馬博物館 ・サントリービール工場の見学 ・大國魂神社の見学と自由参拝 ・JRA競馬博物館の見学	サントリービール工場職員 南湖公民館職員	18人
1月24日(木) 13:30～16:00	タブレット体験教室 アンドロイドタブレットの基本的な操作方法とWi-Fi設定、アプリ等の使い方	NPO法人パソコンボランティア湘南	14人
1月31日(木) 13:30～16:00			12人
2月 7日(木) 13:30～16:00	タブレットもっと！活用教室 ・Google活用法、アプリ紹介 ・インターネット上における悪質商法やトラブル事例、セキュリティ対策法	NPO法人 パソコンボランティア湘南 市民相談課 消費生活センター	15人
2月21日(木) 13:30～16:00			14人
2月28日(木) 13:30～16:00			15人
2月20日(水) 13:30～15:30	シニアのためのスマートフォン体験教室 アンドロイドスマートフォンの基本的な操作方法、文字入力練習、インターネット検索、アプリ紹介	KDD I (株)認定講師	19人
合 計			125人

イ おもしろ雑学入門「台湾を楽しむ！はじめての台湾旅行会話」

【目標・目的】 旅行に活用できる簡単な会話の習得を目指し、台湾についての理解を深める。中国語（台湾北京語）の学習を通して参加者相互のコミュニケーションを図り、年齢に関係なく継続できる語学を生涯学習にできるようなきっかけづくりとする。

【成 果】 台湾出身の講師のもと、日本との違いを例に挙げながら旅行の場面を想定して、すぐに使える台湾北京語を習得することができた。中国茶を飲みながらリラックスした雰囲気の中、受講者同士で会話練習を重ね、旅の情報交換もしながら交流を図ることができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
9月 6日(木) 10:00～11:45	発音練習、簡単な挨拶、基本会話 お金の数え方、台湾と日本の風習の違い	佐藤 育芝 氏 (台湾 高雄出身)	15人
9月13日(木) 10:00～11:45	交通事情・乗り物編 台湾元について、新幹線や鉄道など乗り物 チケットの買い方、会話練習		14人
9月20日(木) 10:00～11:45	台湾グルメ編 夜市やレストランでの注文方法、単位、会 話練習		12人
9月27日(木) 10:00～11:45	観光スポット・買い物編 エリアごとおすすめスポット紹介、 買い物会話練習		11人

ウ おもしろ雑学入門「庭木イキイキ剪定教室」

【目標・目的】 庭木のある風景は、見る者にとって心に潤いをもたらすとともに、街並みに暖かさももたらす。しかし、自己流で剪定をして納得がいかなかったり、また、失敗するのが怖くて剪定が出来なかったりしているのが現状である。公民館の庭木で練習しながら、正しい剪定技術を学び、楽しみながら自分の庭から潤いある街づくりを行うことを目的とする。

【成 果】 実技で剪定のポイントを学び、道具のお手入れ方法も学ぶことができた。質疑応答の時間には、自宅にある木の普段からの手入れ方法や、病気の対策などを聞くことができた。参加者の中には、「地域清掃」や「ボランティア先」で学びを還元する予定の方もおり、自分の庭だけでなく、地域の街並みも美しくなっていくと考えられた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
6月 3日(日) 10:00～16:00	①庭木剪定の基本的な考え方の解説と説明 ②公民館の庭木の剪定時期の説明と剪定技 術の指導と実践	赤木 洋行 氏 (赤木造園事務所：造園施 工管理技師、日本大学生物 資源科学部造園・緑地学研 究室講師)	15人
11月11日(日) 10:00～15:30	③庭木剪定用具(剪定ばさみ、刈込ばさみ等) の刃研ぎ、手入れ等の指導 ④剪定指導後、庭木剪定に係る質疑応答		15人

エ おもしろ雑学入門「秋の茶摘み体験」

【目標・目的】 普段の日常生活ではなかなかできない体験をすることでそのおもしろさを知る。またその体験活動の中で、参加者同士の交流を図ることを目的とした。

【成 果】 新しい体験として、お茶についての知識を知り得ることができ、参加者同士の交流を上手く図ることができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
10月 4日(木) 8:30~16:30	茶摘みの衣装に着替え、茶畑で秋の茶摘みの体験を行う。	蔵屋鳴沢スタッフ	17人

オ RAKURAKUクッキング「毎日たっぷりゴマ習慣 韓国風レシピ」

【目標・目的】 毎日の家庭の食卓に意識的に健康につながる献立を提供するために、季節の食材を積極的に用い、栄養素・カロリー・脂質・塩分などに配慮したレシピを学ぶ。また、管理栄養士による栄養講座も合わせて実施し、韓国料理に欠かせないゴマをはじめとした抗酸化・アンチエイジングパワーのある食材をテーマに、健康効果と食べ方について学ぶ。

【成 果】 アンチエイジングに効果的なパワーフードを食事に取り入れ、酸化や糖化を防ぎ血管に炎症を起こさない食生活を心がけることが健康維持につながることを学んだ。調理実習を通して参加者同士のコミュニケーションを図ることができた。また、講座をハマミーナまなびプラザ調理室で実施することにより、近隣地域のより幅広い参加者を対象とすることができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
10月18日(木) 10:00~13:00	栄養講座 「パワーフードゴマ！でアンチエイジング」	鈴木 佐世子 (市保健所健康増進課 管理栄養士)	17人
	調理実習 ・チャプチェ・切干大根のナムル ・小松菜のナムル・わかめスープ ・ゆず茶寒天	茅ヶ崎市食生活改善推進団体 (南湖地区代表 平石 実千代 氏)	

カ RAKURAKUクッキング「筈矢流 おぼんざい料理教室」

【目標・目的】 家庭でもおいしく作れ、ひと味違ったプロの味付けを学ぶことを目的に実施した。また、料理体験を通して、仲間をつくり、地域活動の活性化を図る。

【成 果】 少人数制だったため、みんな主体的に動くことができ、そこで仲良くなった方もいて、仲間づくりの一助となった。普段なかなかプロの方に教わる機会がないので、プロならではの技と工程がとても勉強になり、また、食材が一般のお店で手に入りやすいものなので、家庭でも実践することができ、一度きりで終わらずに今回学習したことを家庭で活かすことができ、学習の成果に繋がった。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
12月 9日(日) 10:00~14:00	お惣菜料理を中心に京風料理の作り方を教わり実習する ・合鴨ロース蒸し煮 ・紅白なます ・芋煮風雑煮 ・まるじゅうチーズ ・西京漬けの味噌の作り方と幽庵焼きのだしの作り方	川中 王彦 氏 (京風料理 おぼんざい 筈矢 店主)	15人

キ 文学講座「万葉集の魅力」

【目標・目的】 文学の学習を通して、現代を生き抜くための知恵、万葉集の魅力について学ぶ。

【成 果】 参加者は、講義中も熱心に聞き入り、声を出して読む時は皆で声をそろえて読んだ。時折、講師のユーモアな話に笑いリラックスムードで講座はすすめられた。「先生の読み方、解説が上手で万葉集の良さを感じられました。」「万葉集は私にとってハードルの高いものでしたが、少し身近に感じさせていただきました。」との声をいただいた。また、難聴者用ヒアリンググループ（磁気ループ）を準備した。使われた3人に充実した講座を受講していただく事ができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
11月 1日(木) 13:30~15:30	柿本人麻呂の長歌と素朴な初期の歌 歌の原点ともいえる万葉集の、素朴さや雄大さ、繊細さを、時代背景や歌人のプロフィールを交えて紹介する。日頃触れることの少ない長歌も、声に出して読む。	藤野 敬子 氏 (元県立高校の国語科教諭)	52人
11月 8日(木) 13:30~15:30	悲劇の皇子たち		47人
11月22日(木) 13:30~15:30	東歌・防人の歌		47人
11月29日(木) 13:30~15:30	大伴家持と万葉集編集の時期の歌		45人
合 計			191人

ク 文学講座「『源氏物語』の桜をめぐる～桜と禁忌の恋を中心に～」

【目標・目的】 千年の時を越えて、現在も読み継がれている長編小説『源氏物語』を読む。「源氏物語」の重要なモチーフである禁忌の恋とそれに結びつく桜の意味について丁寧に読み解き熟考する。また、その物語と同時に平安時代の時代背景などを学び、「源氏物語」の魅力を探りながら、文学に親しむことを目的に実施した。

【成 果】 関連図から登場人物を把握し、源氏物語絵巻など見ながら桜との関係性を教わったので、分かりやすく読み進めることができた。また、「桜」について「源氏物語」以外の「古事記」や「古今和歌集」などと比較して読んだので、解釈の幅が広がり、古典の魅力を発見することができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
2月27日(水) 13:30～15:30	『源氏物語』の桜をめぐる ～桜と禁忌の恋を中心に～	原岡 文子 氏 (聖心女子大学名誉教授)	51人

ケ 歴史講座「江の島めぐり」

【目標・目的】 散策を通して歴史の理解と歴史に親しむ。多くの人で年間を通して賑わっている見所の多い江の島を散策する。

【成 果】 江の島の歴史等について知識を得ることができた。参加者同士の交流を深めることができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
11月28日(水) 9:30～12:00	江の島神社やシーキャンドル、岩屋などを巡る。	江の島・藤沢ガイドクラブ 会員	4人

コ 歴史講座「箱根さんぽ」

【目標・目的】 散策を通し歴史の理解と歴史に親しむ。戦国時代の武将、北条早雲の菩提寺の早雲寺や、歌舞伎の仇討ち物で知られる曾我十郎・五郎の兄弟ゆかりの寺を巡る。また、江戸時代の交通史の重要な遺跡、箱根関所や天下の難所で知られている箱根旧街道の石畳など史跡・名所を訪れ、江戸時代に想いを馳せながら歴史を楽しく学ぶ。

【成 果】 ガイド付きでまわることで、一度は訪れたことのある場所でも、気が付かないことや新しい発見などもあり、知識を得ることができた。

日 時	内 容	講 師	参 加 者
11月12日(金) 8:30～16:00	散策場所 早雲寺→正眼寺→甘酒茶屋(資料館)→ 旧街道石畳→元箱根石仏群→箱根関所 →杉並木(車中)→箱根神社	押山 隆 氏 (箱根観光ガイド協会)	18人

サ 卓球開放

【目標・目的】 気軽に室内でできる卓球の一般開放を行うことにより、子どもの居場所、若者と高齢者の交流の場、軽く体を動かす健康増進の場を創出する。

【成 果】 若い世代の参加者が少なかったが、小学生から高齢者まで卓球を通して健康増進と世代間のふれあいの場として交流ができた。

日 時	小学生	中学生	高校生	一 般	合 計
4月14日(土) 13:00~16:00				7人	7人
5月12日(土) 13:00~16:00	5人	2人		11人	18人
6月 9日(土) 13:00~16:00	8人			10人	18人
7月14日(土) 13:00~16:00	2人			11人	13人
8月11日(土) 13:00~16:00				8人	8人
9月 8日(土) 13:00~16:00	4人			10人	14人
10月13日(土) 13:00~16:00	4人			11人	15人
11月10日(土) 13:00~16:00				10人	10人
12月 8日(土) 13:00~16:00	1人		4人	12人	17人
1月12日(土) 13:00~16:00				12人	12人
2月10日(土) 13:00~16:00		2人		11人	13人
3月10日(土) 13:00~16:00	8人			18人	26人
合 計	32人	4人	4人	131人	171人

5 出版活動

(1) 公民館情報紙

四半期毎(4月、7月、10月、1月)の公民館事業

出 版 名	発行・形式	編 集	部 数
主催事業のご案内	各1日に発行 A4版 両面印刷	南湖公民館職員	4,800部 (1,200部×4部)

(2) 利用者懇談会情報紙

年1回発行で利用者懇談会の動向をまとめた。

出 版 名	発行・形式	編 集	部 数
りよこんレポート	20号・A4版 両面印刷	利用者懇談会	500部

6 その他

(1) 利用者説明会

公民館の利用方法の説明及び理解・協力の依頼と施設予約システムの説明を行った。

日 時	内 容	参加者
4月14日(土) 10:00~10:30	公民館の利用団体への説明会	60人

(2) 利用者懇談会

南湖公民館の利用者が主体となり、公民館を利用するうえで、利用者同士の交流を図り、さまざまな問題を解決していくために、利用サークルの中から有志の方々が役員となって、目的や活動内容を協議した。また、りよこんレポートを編集、発行し、利用団体の紹介記事を掲載した。

日 時	内 容	参 加 者
4月 8日(土) 10:45~11:30	第1回 全体会	60人
5月26日(土) 10:00~11:40	第1回 役員会	9人
6月23日(土) 10:00~12:05	第1回 編集委員会	9人
8月 4日(土) 14:00~15:45	第2回 編集委員会	6人
9月16日(日) 10:05~12:00	第2回 役員会	9人
11月10日(日) 10:00~11:50	第3回 役員会	9人
12月 8日(土) 9:30~11:15	第2回 全体会(9:30~10:30 大掃除)	84人
1月12日(土) 10:00~10:55	第4回 役員会	10人
2月16日(土) 10:00~11:00	第3回 全体会	53人